

プログラム制作に使う命令一覧 (授業の進行に合わせて、説明します)

出力命令

LEDの点灯命令

$O = \square$ [\square には0~255までの値を指定]

3つのLEDだけなので、点灯のための組み合わせは6種類になります。

詳しくは、別表にて参照。

消灯は $O = 0$ (オー イコール ゼロ) です。

★音の出力命令

スピーカ制御命令

$S \square$ [\square には0~63を指定 (0は無音。数値が大きくなるほど高音)]

	ド	ド#	レ	レ#	ミ	ファ	ファ#	ソ	ソ#	ラ	ラ#	シ
低	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
→	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
高	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
	61	62	63									

待機命令

待ち時間を設定することで、LEDの点灯時間や音の継続時間を制御します。

$WD \square$ [0.1秒単位の待機命令 \square には1~63を指定]

$WS \square$ [1秒単位の待機命令 \square には1~63を指定]

$WM \square$ [1分単位の待機命令 \square には1~63を指定]

$WH \square$ [1時間単位の待機命令 \square には1~63を指定]

例えば、『WD5』なら『0.5秒間待機』、『WH24』なら『24時間待機』といった命令になります。

ちなみに、Wに続くアルファベットは、時間(hour)のH、分(minute)のM、秒(second)のS、10分の1を示すd(デシマル)のDとなっています。

入力命令 (外部からの入力を判断する命令)

$\square ?$ [\square には x、i のいずれかが入ります。]

AD変換の結果を調べます。

CDS (光センサー) の入力値 x

スイッチの位置を調べます。

スイッチの位置(デジタル入力) i (スライドスイッチとプッシュスイッチで4通り)

